

第6号

スマリン通信

“土”らしい“土”はいかがですか？

「スマリン培土*」は、「昔ながらの土」です！

以前、農家さんがこだわりをもって作っていらっしゃった土に似ています。

*当社が製造している培養土の総称です。

<人工培養土との比較>

○一般的に市販されている人工培養土は、

軽い！ パッケージがきれい！ 手が汚れにくい！ など

ユーザーの方にとって便利な特長をもっています。

「スマリン培土」は、確かに重いかもしれませんが…

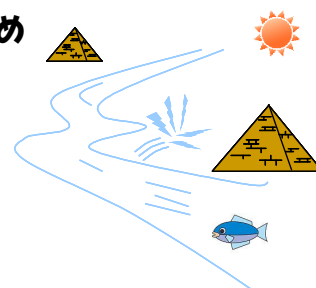
でも、栽培する植物たちにとっては、うれしいことがいっぱいあります！



🌸 うれしさ！ ナイルの賜物

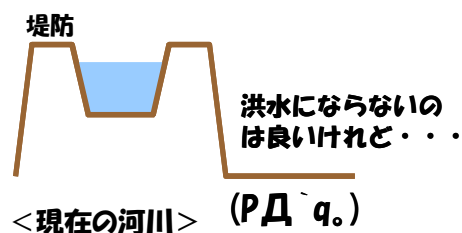
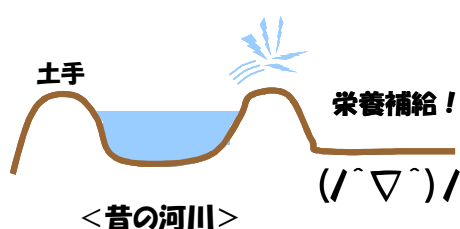
むかし、エジプトは、ナイル川の氾濫により、河川の流域が肥沃となり、作物がよく育ったことから栄えたといわれています。河川の土は、良質な有機物、天然ミネラルが豊富に含まれており、植物の生長を促すためです。四大文明と河川は切り離すことはできません。

「スマリン培土」は、自然の恵みを含んだ河川の土をベースに作られています。



ある農家さんに聞いた話ですが、

「川のそばの畑は、育ちが良かったし、たまに川のどろを畑に入れたりしていたよ。でも、堤防ができちゃったらだめになったよねえ…」
なるほど！ですね。



🌸 うれしさ2 根張り抜群！

市販の人工培土は、ピートモス主体のものが多いと思います。ピートモスは軽くて、保水性を向上させる良い材料です。上手に灌水を行えば、灌水回数を減らせるなどの利点が挙げられます。

しかし、過剰に灌水を行ってしまうと、培地が必要以上に水を持ってしまうため、

- (1) 細根になってしまう
 - (2) 根腐れする危険がある
 - (3) 徒長苗になりやすい
 - (4) 病気に侵されやすくなる
- などのトラブルも起こり得ます。



「スミリン培土」は、直径12mm程度の粗い粒が入っています。これは、透水性を確保し、余分な水を容器の外に出す働きがあります。

余分な水が外に出たスペースには、空気（酸素）が入ってくるので、植物の根にとってはうれしいことです。

「スミリン培土」は、培地の水分状態を適正に保てるように工夫されているため、失敗が少ない土であるといえます。

ある方が、「植物の根のまわりにいつも水分があると、根が楽をするもんだから細くなるんだよね。根が一生懸命水を探すから、白くて太い根になるんだよ。」とおっしゃってました。

水耕栽培で育苗された苗を思い浮かべると、うなずけますね。

🌸 うれしさ3 有用微生物入り！

農家さんはご自分で床土を作るとき、長期間寝かせ、熟成させた堆肥を用いていたと思います。熟成された堆肥は、有用微生物が多数存在し、土壌環境を良好にする働きがあります。

「スミリン培土」は、有用微生物であるトリコネルマ菌やバチルス菌などを工業的に増殖させ、添加しております。

つまり、「スミリン培土」と農家さんが作られた床土は、同じ微生物相をしているといえますね！

というわけで、「スミリン培土」は「昔ながらの土」にこだわった培土です。栽培する植物にとって良いことを考えて作っております。

うれしさ4 安心・安全

最後に、当然のことではありますが、

- 製造ロットごとに物理・化学分析を行い、品質基準をチェックする。
- 病原菌が入っていないかチェックする。
- 植物を植えて、生育に問題のないことをチェックする。
- より安全性を確保するため、定期的に原料や製品に重金属や有害物質のチェックをする。

といった品質管理を徹底して行っております。



「昔ながらの土」を安心してお使い頂けるよう、これからもまじめに取り組んでまいります。

ぜひ一度、ご使用下さいませ。

スミリン農産工業株式会社
sumirin 住友林業グループ



住友林業グループの
シンボルキャラクター
「きこりん」